

**令和８年度子育て世代に向けた横浜市の魅力 PR ウェブサイト運用・記事作成等業務委託  
受託候補者特定に係る実施要領**

**（趣旨）**

第１条 こども青少年局入札参加資格審査・指名業者選定委員会要綱（以下「要綱」という。）第９条の規定に基づき、令和８年度子育て世代に向けた横浜市の魅力 PR ウェブサイト運用・記事作成等業務委託をプロポーザル方式により受託候補者を特定する場合の手続き等について、横浜市委託に関するプロポーザル実施取扱要綱に定めがあるもののほか、この実施要領に定める。

**（実施の公表）**

第２条 実施の公表にあたっては、実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- （１） 当該事業の目的・内容等
- （２） プロポーザルの手続き
- （３） プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- （４） 「令和８年度子育て世代に向けた横浜市の魅力 PR ウェブサイト運用・記事作成等業務委託に係るプロポーザル評価委員会」（以下「評価委員会」）及び評価に関する事項
- （５） その他必要と認める事項

**（提案書の内容）**

第３条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

- （１） 法人の経営状況・主な活動内容
- （２） 業務実施体制
- （３） 提案内容
- （４） その他当該業務に必要な事項

**（評価）**

第４条 プロポーザルを特定するための評価事項は、次に掲げる事項とする。

- （１） 業務実績、実施体制等
- （２） 理解度、業務実施方針の妥当性・実現性等
- （３） 提案内容の妥当性・実現性等
- （４） 実施手法の妥当性
- （５） 企業としての取組
- （６） その他の追加提案

２ プロポーザルの評価にあたっては、提案者にヒアリングを行うものとする。

３ 提案書の内容及びヒアリング結果を基に、当該業務に最も適した者を特定する。

４ 評価点について最上位の者が２者以上となった場合は、評価委員会にて採択を行い、最上位を決定する。

5 特定、非特定に関わらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

**（評価委員会）**

第5条 評価委員会は、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 提案書の評価
- (2) 評価の着眼点、評価項目及びそのウェイト並びに評価基準の確認
- (3) 評価の集計及び報告
- (4) ヒアリング

2 評価委員会には委員長、副委員長及び委員を置き、次のとおりとする。

- 委員長      こども青少年局保育・教育支援課長
- 副委員長    こども青少年局こども家庭課長
- 委員          こども青少年局企画調整課パマトコ推進担当課長
- 委員          こども青少年局放課後児童育成課長
- 委員          政策経営局広報・プロモーション戦略課担当課長

3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。

4 評価委員会は、委員の5分の4の出席をもって成立する。

5 委員長は、評価結果をこども青少年局入札参加資格審査・指名業者選定委員会に報告するものとする。

**附 則**

この要領は、令和8年1月9日から施行する。